



昭和シェル社友会 四日市支部

支部ホームページ : <http://www4.cty-net.ne.jp/~y-shayki/index.html>

謹賀新年

支部幹事増強へのご協力を!!

支部長 溝川 紳一

あけましておめでとうございます。
 コロナ禍も第8波が急拡大の中、皆様がそれぞれ感染防止に努められて平穩に新年を迎えられたことをお慶び申し上げます。

先の3年間は、新型コロナウイルス感染拡大をうけて大部分の行事を中止せざるを得ませんでした。このため、皆様とお会いできなかったのが残念でなりません。

本年はコロナ禍の終息を願いながら、例年通り下段の行事を計画しました。しかし、年末からの第8波が急速に感染拡大しており、水際対策の緩和と相まって予断を許さない状況となっています。

感染状況を勘案して各行事の実施の可否を決定していきます。状況が許せば、ホテル等を会場にして、アクリル板を間にした状態でも“Face to face”の行事を検討していきたいとも考えています。

さて、今年度の「支部執行体制」は右欄に掲載いたしましたとおり全役員が留任することといたしました。支部幹事の補充が急務です。補充のお願いを今後も継続して行いますので皆様のご協力を願います。

会員の動き (敬称略)

◎支部会員数 302名 (1月10日現在)

◎新入会者 なし

◎お悔やみ

三枝樹昭道	7月5日	(88歳)
大倉 晴通	7月9日	(86歳)
森下 悦司	7月19日	(91歳)
山本 正光	7月31日	(88歳)
山川 鑛三	9月13日	(84歳)
山端 和夫	11月18日	(88歳)

2023年度支部執行体制

支部長	溝川 紳一	(支部業務総括、慶弔、広報、 るいとう会担当)
副支部長	市川 義行	(事務局、慶弔、るいとう会担当、 兼 事務局 同好会担当、支部HPサポート)
幹 事	藤波 耕造	(全国大会実行委員、 懇親会主担当、旅行会副担当)
幹 事	谷崎 雅敏	(旅行会主担当、社会貢献担当、 懇親会副担当)
会計監査	佐合 香	
支部ホームページ専任委員	永田 修三	

2023年度 年間活動計画

次の行事を計画していますので、多くの方々のご参加をお願いいたします。詳細は、「支部だより」やEメール等でその都度お知らせいたします。(新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大状況により変更の可能性あります。)

- | | | |
|---------------------|-----------------------------|---|
| (1) 支部総会・新春懇親会 | 中止決定 | (総会資料は郵送します。) |
| (2) 緊急連絡者会議 | 3月16日(木) 塩浜クラブ | 10:30~ |
| (3) 春の日帰り旅行 | 4月3日(月) … 予定 | (COVID-19感染状況等を検討して決定) |
| (4) ハイキング会(春)/(秋) | 5月6日(土) / 11月11日(土) | コース未定 |
| (5) 夏季懇親会 | 8月24日(木) … 予定 | 会場 : 四日市市内 (COVID-19感染状況
会場と懇親会の形式等を検討して決定。) |
| (6) 全国大会 | 6月中旬~7月中旬 | 会場 : 東京(出光興産本社) |
| 出光ヒューマンギャラリー見学 | 又は、10月初旬~中旬 | 本部と関東支部との全国大会実行委員会で検討 |
| (7) 忘年会 | 12月2日(土) | 会場 : 四日市市内 (COVID-19感染状況
会場と懇親会の形式等を検討して決定。) |
| (8) 社会貢献活動 | | |
| ・鈴鹿川クリーン作戦 | 3月11日(土) 予定 | (鈴鹿川堤防の清掃)・(COVID-19感染状況勘案) |
| ・RIJ募金 | | 旅行会、夏季懇親会、忘年会時に実施予定 |
| (9) 「四日市支部だより」の発行予定 | 年4回 | (1月、4月、7月、10月) |
| (10) 支部ホームページの更新 | | 各月の初~中旬、アドレスは支部だより題字下欄に記載。 |
| (11) 幹事会の開催 | 年9回(原則、毎月第3木曜日、休会は2月、6月、8月) | |
| (12) 同好会 | | |
| ◎ゴルフ部 | … コンペ4月・10月、中部支部との交流コンペ3月・9 | (COVID-19感染状況勘案) |
| ◎ウォーキング部 | … 原則毎月第2土曜日 | (COVID-19感染状況勘案) |
| ◎つり部 | … 釣りを年に数回 | (COVID-19感染状況勘案) |

紙 上 展 覧 会

作品を募集していましたが、現時点で4点の応募をいただきました。掲載が遅くなったことをお詫び申し上げます。



『赤麦の丘』 出展：黄田 治明 さん

北海道美瑛町を紹介した風景写真家、故前田真三さん(1922～1998)に憧れ、かの地に通り真三氏気取りで「美瑛の丘」の風景写真を撮りました。その時の作品の一つです。

まだ、デジカメが初期で、画素数が少なかったため、今どきのパソコンに調和するかどうか心配です。

撮影日：2007年7月11日。

『揖斐川右岸の情景』(名四鉄橋)

F 10号 油彩キャンバス

出展：小林 信隆 さん

参加しておりますサークルで、桑名市博物館の貸館を利用して展覧会があり、出品した3点の内の1点を紙上展覧会に参加させていただきます。



『メジロ』 撮影日：2018年2月2日 近所の神社にて



『ツバメシジミ』 撮影日：2017年8月5日

出展：後藤 久喜 さん

私は、2012年10月、SYSを退職しました。退職後10年の間に孫もできてあつと言う間に70歳です。今は、ほぼ毎日スティホームです。近所で写真は撮ってますが…。2014年にデジタル一眼を買い、それから写真にハマっています。

同好会だより

ゴルフ部



第46回 四日市支部 OB 会ゴルフコンペ

◎ 開催日：2022年11月17日(木) ◎ 場所：名四CC

第46回四日市支部OB会ゴルフコンペが開催されました。参加者がいつもより少なかったのですが、好天に恵まれて絶好のゴルフ日和となりました。半年ぶりの再会で話が弾む中、集合写真の撮影後、し元気にスタートしました。アクティブシニアとよく耳にしますが、年齢に関係なく元気いっぱいプレーを楽しんでいました。プレー後は心地よい疲れに天然温泉の心地よさが加わり、今日を満喫した表情の中、パーティーと表彰式が行われました。今日一日楽しく過ごし、次回の再会を約束しながら解散となりました。

今回も遠方から参加された方もお見えでした。社友会四日市支部の皆さん是非コンペにご参加ください。一緒に楽しみましょう!!

★ 成績

順位(ダブルペリア)	ニアピン賞	ドラゴン賞
優勝:高篠 和弘	2番:菘山 茂隆	7番:堀 清
2位:高崎 敦	8番:堀 龍一	17番:菘山 茂隆
3位:堀 清	13番:高崎 敦	
	16番:佐藤 弘二	ベスグロ賞
		80 堀 清

連絡先：佐藤 弘二 さん TEL059-326-0309

ウォーキング部



2022年12月例会

雲出川の清流と香良洲をめぐる

- 開催日：2022年12月10日(土)
- ルート：近鉄中川駅～雲出川右岸～香良洲大橋～香良洲公園(昼食)～香良洲神社～からす橋～雲出川左岸～近鉄桃園駅
距離：約17.5km (27,000歩)
- 参加者 8名：伊藤(利)・伊橋・喜吉・高木・伝田(姓のみ・敬称略) 中村(衛)・福本・濱田(一)

11月例会の津市内散策に引き続いて津市を訪れ、津市の最南東に位置する香良洲町に向かう。近鉄中川駅に9時45分集合。今年こそは市街の飲食店で忘年会をと目論んでいたが、コロナ感染者数上昇で止む無くささやかな忘年野外パーティーを組み込んで、親交を深め互いの健康を讃えあうウォーキングとした。それにしても今回はちょっと距離が長すぎたかも……。

風もなく暖かな「小春日和」のなか、近鉄中川駅から新興住宅地の中を通り雲出川の堤防に出た。全国的な清流にランキング入りしているだけに流れる水は澄み切っている。雲出川の右岸堤防を下流に向かって歩く。途中の国道23号中勢バイパス、JR紀勢本線、県道そして国道23号の橋との交差部は、その都度、河川敷に降りて橋の下を潜り抜ける。適宜、休憩を取りながら歩くと目指す香良洲が見えだした。香良洲は雲出川河口にできた三角州(Δ:デルタとも呼ばれる)の典型的な地形である。川に囲まれて三つの橋が架けられているが、その一つ香良洲大橋を。橋上から川面を見ると、清流の中を名も判らない数十センチの魚の群とエイが泳ぐのが見えた。

野外忘年会の飲食材を求めてスーパーマーケットに向かう。香良洲の町と言えば漁師町かと思っていたら、道路は広く立派な住宅が並びスポーツ公園もあって、今では漁師さんはほとんどいないとのことだった。買い物を済まして昼食予定地の香良洲公園を目指して歩き続ける。「ああお腹が空いた」との声も聞こえる。前庭に軍船のイカリが展示されている津市香良洲歴史資料館(三重海軍航空隊予科練の跡地)の前を通るも立ち寄らずに急ぐ。

公園に着いたのは12時30分、古木の松原が広がり県内でも数少ない海岸の原風景である。松原の砂地の座敷で野外忘年会の開宴。ビールもお酒もおいしい!! 時間の経つのも忘れて宴は1時間半も続いた。

14時頃公園を後にして帰路につく。近くある香良洲神社にお参りする。伊勢の内宮さんに似た立派な社殿で、神主さんのお話では「近々遷宮を迎えるけれどコロナの影響で社殿を建て替えることをあきらめ補修だけにとどめる…」と、コロナは神様にも影響を及ぼしているのかとビックリする。「からすはし」を渡り、雲出川の左岸を歩き続けて木造町に、木造神社の残り紅葉が目を楽しませてくれた。確かな足取りで?? 素晴らしい天気の中、近鉄桃園駅に到達。

連絡先：福本 泉 さん TEL059-321-6869

(ホームページ掲載の濱田一さんの原文から要約)

同好会だより ウォーキング部 (続き)



2022年11月例会

城下町・津の街を散策

- 開催日 : 2022年11月12日(土)
- ルート : 近鉄津駅～四天王寺～津観音～結城神社
～津城跡～近鉄津新町駅
距離 : 約11.0km (17,000歩)
- 参加者 9名 : 伊藤(利)・伊橋・喜吉・高木・伝田
(姓のみ・敬称略) 中村(軍)・中村(衛) 福本・濱田(一)

久しぶりの町中を歩くコースで城下町の津市市街地の名所旧跡を歩くこととした。まずは駅前の護国神社に立ち寄る。七五三参りの家族連れがお詣りにきていた。駅前の飲食店街を通り、県庁下の道路を越えるとすぐに四天王寺に着く。ここは聖徳太子ゆかりの寺院で織田信長の生母のお墓が祀られている。

国道23号線に出て安濃川の塔世橋を渡り、商店街を通り津観音にお参りする。この付近は大門と呼ばれ、かつて映画館が立ち並び一番の繁華街であった。津観音は浅草、名古屋の大須観音と並び日本三大観音に挙げられている立派なお堂である。津の名物「はちみつ饅頭」を買いみんなで食べた。それほど甘くもなく美味しかった。

商店街を抜けて、街路樹にフェニックスが植えられている津市の名所フェニックス通りを東に向けて歩く。1961年まで近鉄江戸橋駅と新松阪駅間を近鉄電車が走っており、廃線後は近鉄道路と呼ばれている道を南に向って結城神社を目指す。岩田川に架かる橋を渡るとヨットハーバーに着く。お昼時だったので近くの阿漕海岸の砂浜で昼食休憩とする。

結城神社に着いたのは13時20分、早春には250本の枝垂れ梅が咲き誇り多くの人が訪れる名所である。ここも七五三参りの方で賑わっていた。お詣りの後、岩田川に架かる朱塗りの観音橋を渡って津城跡に向かう。小春日和の暖かさの中、歩く楽しさを味わい、歩ける喜びを感じてか、みんなの足取りも軽やかだ。

14時20分津城址に着いた。多くの人が訪れ、それぞれに晩秋の暖かな日を楽しんでいるようだ。我々も一休みして藤堂高虎像の前で集合写真を撮る。その後、近鉄津新町駅まで歩き12月の再会を約して解散した。

(ホームページ掲載の濱田一さんの原文から要約)



津城址藤堂高虎像の前で

2022年10月例会

伊勢若松から塩浜街道を歩く

- 開催日 : 2022年10月8日(土)
- ルート : 近鉄伊勢若松駅～箕田(みだ)
～長太ノ浦(なごのうら)～楠～楠中央公園
～近鉄塩浜駅 距離 : 約12.0km (18,500歩)
- 参加者 9名 : 伊藤(利)・伊橋・喜吉・高木・伝田
(姓のみ・敬称略) 中村(軍)・中村(衛)・福本・濱田(一)



楠町中央公園のあずま屋で昼食休憩

(紀行文等、詳細は四日市支部ホームページをご覧ください。)



台風の前触れ? 千代崎海岸堤防に打ち寄せる白波

2022年9月例会

伊勢脇街道の浜街道から塩浜街道へ

- 開催日 : 2022年9月17日(土)
- ルート : 近鉄千里駅～磯山～鼓ヶ浦～白子
～千代崎～近鉄伊勢若松駅
距離 : 約13.0km (19,500歩)
- 参加者 9名 : 伊藤(利)・伊橋・喜吉・高木・伝田
(姓のみ・敬称略) 中村(軍)・中村(衛)・福本・濱田(一)

緊急時連絡先

緊急時の連絡は下記をお願いいたします。

- 支部長 溝川 紳一 ☎ 059-346-2589
☎ 090-8674-6084
- 副支部長 市川 義行 ☎ 059-370-0705
事務局 ☎ 090-2614-1826

- ・ご本人だけでなくご家族の方にもお伝え願います。
- ・緊急連絡情報は、社友会本部事務局へ連絡するとともに、ご承諾またはご要請がある場合、他支部会員にも連絡致します。
- ・本部事務局から出光ビジネスエキスパート(株)人事サービス部に連絡が行き、企業年金関係手続きが行われることとなっていますのでご了承願います。